

ティッシュレベル インプラントサイトマネージメント



月岡 庸之 先生

東京都練馬区開業

日本大学松戸歯学部卒業
日本大学医学部 歯科口腔外科教室入局
つきおか歯科医院開設
医療法人庸明会 つきおか歯科医院 理事長
日本大学松戸歯学部
放射線学講座 兼任講師
日本大学松戸歯学部 臨床教授

【所属】

日本口腔インプラント学会 専門医 指導医
日本歯科放射線学会 認定医
社)東京形成歯科研究会 会長
OJ 正会員
先進歯科画像研究会 (A D I) 幹事

ティッシュレベルインプラントを用いた治療はそのデザインと表面構造の進化により埋入位置や深度の理論は既に確立している。しかしながらその周囲の歯肉形態維持の為に必要な、骨組織及び軟組織の確保の方法は未だ一般的に認知されているとは言い難い。これは研磨表面がアバットメント様に付随し、マイクロギャップが歯肉縁下の浅い部分に設定されることの多いインプラントデザインに起因している。そのため骨欠損を伴う部位や審美領域に対してGBRが必要となる場合、骨造成の固定位置や軟組織の縫合などはボーンレベルインプラントとは一線を画した位置に必要となることが多い。今回はSPIインプラントを用いティッシュレベルインプラント使用時に効果的なGBRの位置と量の確保の方法、即時埋入時の注意点、周囲粘膜のマネージメントについて、理論的背景と実習を通じて予知性を高める方法の解説を試みる。

- 埋入位置とMC、RC、LCの選択基準
- 抜歯窩即時埋入時の注意点
- 効果的なGBRのマテリアルとメンブレンの選択
- リッジプリザベーション
(カウンタアウougメンテーション)
- ソケットプリザベーション

開催日 2026年1月25日(日) 10:00~17:00

会場 Dental Plaza Tokyo

対象 歯科医師

定員 10名 ※定員になり次第締め切ります。
※セミナーは開催定員に達しない場合は中止する場合がございますので予めご了承ください。

参加費 モリタ友の会有料会員 (本人) 55,000円 (税込)
スタッフ (院長が一般会員) 58,300円 (税込)
未入会 または 無料会員 69,300円 (税込)

※参加費には昼食代を含みます。